

大中恩・團伊玖磨 生誕100年記念

～歌ひつれよ 日本のこゝろ～



令和6年12月27日(金)

開場 13:30

開演 14:00

場所 こむこむ館わいわいホール

入場料 1,000円〔全席自由〕

出演

ソプラノ	相田美保	佐藤彰子	佐藤裕子	藁谷志帆
アルト	鬼塚麻紀	佐藤奈緒美	中村すみれ	細田睦子
テノール	荒井一成			
バリトン	大内真志	竹沢嘉明		
ピアノ	伊藤一英	熊田桂子	小林悟	志田智子

福島県福島市早稲町1-1
福島駅東口から徒歩3分

第1部「わたしたちとドイツ歌曲」

- Ridente la calma「静けさはほほえみ」(Mozart)
- Busslied「懺悔の歌」(Beethoven) ○ Der Tod und das Mädchen「死と乙女」(Schubert) ○ Gretchen am Spinnrade「糸紡ぎのグレートヒェン」(Schubert)
- Auf Flugeln des Gesanges「歌の翼に」(Mendelssohn)
- Der Nussbaum「くるみの木」(Schumann) ○ Auf dem Kirchhofe「墓地にて」(Brahms) ○ Anakreons Grab「アナクレオンの墓」(Wolf) 他

第2部「大中恩・團伊玖磨生誕100年記念」

- 「五つの抒情歌」 ○「北島万紀子詩集」より ○「五つの現代詩」
- 「三つの小唄」(北原白秋詩) ○「ジャン・コクトーによる八つの詩」(堀口大学訳詞)
- 「五つの断章」(北原白秋詩) ○「萩原朔太郎に依る四つの詩」
- オペラ「夕鶴」(木下順二作)から「与ひょう 私の大事な与ひょう」

●主催

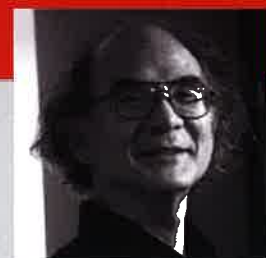
日本歌曲・櫻の会

●後援

福島市教育委員会

●お問い合わせ先

櫻の会事務局 TEL/024-535-0341



会長 竹沢嘉明

櫻の会(会長・竹沢嘉明)は、日本歌曲の研究と普及、作品のよりよい演奏をめざして2014年に発足しました。県の木「櫻」に因んで、福島の地に寿命の長い「日本の歌」を根付かせたいとの願いを込めたものです。声楽家・ピアニスト・近代文学研究者等による有識者のゼミナールを行っています。